会 議 録

1 会　議　名　木更津市立公民館運営審議会第２回定例会
2 開 催 日 時　令和6年10月2日(水)14時00分～16時20分
3 開 催 場 所　木更津市立中央公民館　B館3階多目的ホール
4 出席者氏名【公民館運営審議会委員】　18名

小出　京子　小山百合子　高木　厚行　石田　美穂子　青木　健
市川　一成　実形　昭夫　平野　進　山口　宗治　室前　惠子
秋元　豊　原田　洋子　加山　恒夫　小倉　博史　澤邊　賢司
鈴木　和幸　山下紀世美　鶴岡　俊之

【公民館長】13名

山下　理（中央公民館）　出口　雅彦（東清公民館）
唐鎌　勲（富来田公民館）　影山　圭子（清見台公民館）
山村由美子(代理　石井一彦)（鎌足公民館）
岡田　清治（中郷公民館）　河野　勝　（波岡公民館）
星野　隆弘（富岡公民館）　藤﨑　仁（八幡台公民館）
小倉　敏幸（文京公民館）　竹内　康博（畑沢公民館）
江尻　益男（西清川公民館）　鈴木　加津也(岩根西公民館)

【金田地域交流センター長】 能城　明大

【生涯学習課】2名
鈴木玲子(生涯学習課長)
堀田かおり(生涯学習課社会教育係長)

【事務局職員】3名

寺本　貴光（中央公民館事業係長）
進藤　颯　（中央公民館事務員）
宮城三津子（中央公民館社会教育指導員）

5 議題及び公開又は非公開の別　公開
議案第1号「令和6年度公民館文化祭(まつり)の実施及び視察研修の実施について」
報告事項　(1)各種選出委員からの経過報告について
(2)各種研修会について
(3)市公連各委員会からの報告について

（4）その他

6 傍聴人の数　0人

7 会議概要　以下のとおり

事務局より、出席者数が2分の1以上に達した（20名の定員に対して18名の出席）なので、本会議が成立したこと、及び、本会議は公開制であることを報告し、令和6年度木更津市立公民館運営審議会第 2 回定例会を開会する。委員長挨拶の後、委員長の議長により議案審議に入る。

議案第１号 令和 6 年度公民館文化祭（まつり）及び視察研修の実施について

青木委員長 これより議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。
議案第 1 号 令和 6 年度公民館文化祭（まつり）及び視察研修の実施について、です。実施内容について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 始めに中央公民館長より、今年度の文化祭について概要説明いたします。その後、5館ずつ、文化祭の説明をした後、質疑応答といたします。

中央公民館長 広報きさらづ 10 月 1 日号に、「地区文化祭、公民館まつり」について、表紙、2面に掲載されております。今回、衆議院議員総選挙の日程によって、選挙会場となる公民館については今後日程変更等の話があろうかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。

青木委員長 では始めに中央公民館から説明をお願いします。

中央公民館長 中央公民館は、昭和 38 年に開館して今年で 60 周年になります。開館 60 周年記念式典・アトラクションとあわせて、公民館まつりを開催いたします。アトラクションには木更津第一小学校児童の合唱、たぬきばやし保存会による證誠寺のたぬきばやしが披露される予定です。今年のテーマは「学ぼう築こう文化の輪」です。一中西部地区社会福祉協議会主催による第20回敬老のつどいも同時開催となります。文化祭の2日目に、館内奥の展示を見ていただけるようスタンプラリーを実施する予定です。主旨、開催日などは、資料のとおりです。

富来田公民館長 基本的には昨年度と相違ないが、開会式の日程を日曜日に移動した。人が集まる2日目にずらした形です。資料内容は決定のものではなく、10 月 9 日の第2回文化祭実行委員会で決まる予定です。選挙に関しては、選挙管理委員会と協議して、文化祭と選挙を同時開催できることになりました。選挙に来た方も文化祭を見てもらえると考えている。

※岩根公民館は欠席のため資料確認のみ

鎌足公民館長（代理）

鎌足地区では、子どもから高齢者まで幅広い世代の交流の場として開催します。

10 月 26 日・27 日に「人をつなぐ　地域をつなぐ　未来をつなぐ」のテーマで「敬老のつどい」を同時開催し、公民館が選挙会場になったために、両日ともに鎌足小学校体育館とその周辺を会場に行うことになりました。初日は展示発表，2日目は展示発表に加えて，芸能発表と模擬店になります。展示部門では、サークルの皆さんや小中学生の作品などを予定しています。芸能発表は地域の方に加え中学生の司会進行のもと、子どもたちの合唱、舞踊、詩吟、大正琴、フラダンス、大道芸などの発表を予定しています。文化祭の最後にはメインイベントとして、鎌足産のもち米で作った「福餅まき」があります。

中郷公民館長　中郷地区文化祭は、例年2日間の開催ですが、今年は3日間の開催予定です。日程は、10月12(土)・19(土)・20(日)です。19・20 日は例年通りの公民館を拠点に活動しているサークルを中心に、広く地域で文化活動を行っている個人・団体が、その成果を相互に発表・交流し合う場としています。12 日の午前中は、中郷公民館の各卓球サークルが協力して、公開卓球場を開設し、地域住民のふれあいの場所として、開催いたします。

例年、中郷小学校の参観日に合わせて実施していましたが、今年度は、中郷小学校創立100周年記念とコラボした、中郷ふれあいコンサートとの同日開催となります。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

（質疑等なし）

引き続き、次の5館から説明をお願いします。

富岡公民館長　第45回富岡地区文化祭は、富岡公民館及び旧 JA 木更津市下郡支店駐車場を会場に10月26日と27日の2日間の開催予定でしたが、11 月 2 日と 3 日に変更しました。屋外でのイベントは中止し、屋内のイベントのみ実施となります。公民館主催事業やサークル、地域活動、個人作品等の展示、並びに各種イベントを行う予定です。テーマは、「伝えよう富岡文化、繋げよう地域の絆」です。

今年も富岡公民館が主催して行った中学生のための茶道体験教室に参加した生徒の発表の機会として、中学生が中心となって点前をする呈茶会が行われる予定ですが、延期の日程で開催できるかどうか今後協議する予定です。本来ですと、公民館の駐車場では、豚汁の無料提供や地域の方から提供された野菜の即売、陶芸サークルによる陶器市、エトワ木更津のコーヒショップ、上総喜望の郷による駄菓子の出店が予定されておりましたが、今年は中止となります。また、木更津市下郡支店倉庫前の会場では、昨年度も発表していただいた木更津諏訪太鼓やふくた保育園児の鼓笛に加えて、新たに佐野地区の女性コーラスグループによる歌とダンス、田川神楽保存会による神楽囃子などが予定されておりましたが、残念ながら中止となりました。

文京公民館長　文京公民館まつりは、文京公民館及び木更津第二小学校体育館を会場として、文京公民館を利用している全サークルと地域自治会等の協力を得て、実行委員会を組織し、実行委員会主

催による文京公民館まつりの準備を進めております。今年度は、大いに皆で、楽しみたいとのことから「『楽』たのしむ」がテーマとなりました。今年は10月12日（土）・13日（日）の2日間開催予定です。第二小学校の運動会の関係で例年より2週間ほど早い日程になりました。例年と同じように「作品展示」、「芸能発表」、「イベント」を予定しており、特に「イベント」では、公民館駐車場を会場として、子どもの遊びのコーナーでは、主催事業で参加している子ども達による模擬店「バルーンアート・輪投げ・水風船ヨーヨー・スーパーボールすくい」を行う予定です。また、体験コーナーでは、クリスマス小物づくり・ビーズブレスレットづくり・七宝焼き・バル-ンアート・グラスアート小物入れづくり、プログラミングの体験を予定しており、大いに楽しめる内容になっていると思います。また、日頃のサークル活動の成果を発表したり、地域住民とのふれあいが生まれるような文化祭になるよう盛り上げていきたいと考えております。

八幡台公民館長　八幡台公民館です。「第41回　上烏田・八幡台・羽鳥野地区文化祭」は11月2日（土）・3日（日：祝）・4日（月：振替休日）の3日間で行う計画です。8月24日（土）に参加するサークル・団体が一堂に会して第1回文化祭実行委員会を実施し、テーマを「笑顔で広がる文化の輪」に決定して、3地区の協力体制のもと、一丸となって盛り上げていこうとしております。展示は1日目と2日目に各団体・サークルの作品をはじめ、八幡台小学校・波岡中学校・八幡台幼稚園の児童生徒の作品を展示します。参加団体は 16 団体です。芸能部門は3日目に行ないます。音楽系やダンス系のサークルの日頃の練習成果を発表します。今年は八幡台小学校のふるさとダンサーズの発表も加わります。参加団体は 17 団体です。イベント部門は、3日間の中で、模擬店を行う団体・サークルがあったり、八幡台中央公園での少年野球やターゲットバードゴルフの体験、和室を使っての茶道体験、将棋教室を行います。地域の中で笑顔が作られるような文化祭にしたいと考えております。

東清公民館長　10月12日（土）13日（日）および11月2日（土）に「第41回東清川地区文化祭」として開催いたします。『東清文化　みんなで育む　地域の絆』というテーマの下、コロナ禍を経て今後も持続可能な文化祭になるように実施いたします。例年より2週間ほど早い開催日のため、実行委員会の開始時期を早め計画的に取り組んでいます。「展示」「発表」「イベント」3部門で実施します。サークル数の減少などを受け、今年立ち上がったボッチャサークルの体験会、点描画サークルの展示、筆ペンの体験教室などを実施し、新たなサークル化に繋がる試みを実施します。

清見台公民館長　清見台公民館です。「第40回清見台地区文化祭」は『伝えよう　つなげよう　世代を超えて』をテーマに、10月19日（土）、20日（日）に開催を予定しています。

作品展示は、清見台幼稚園・百谷幼稚園・清見台小・請西小・太田中の児童・生徒と、公民館利用サークル・地域住民からの物が展示されます。19日には、和室で無料の呈茶席を行います。20日には、公民館を利用している、合唱、カラオケ、新体操をはじめとした15サークルとゲストに太田中学校合唱団と木更津総合高校和太鼓部を招いての発表会を行います。駐車場では、焼きそば、フリーマーケット、ポップコーン、わたがし等、6団体が模擬店が出店される予定です。地域住民の交流の場となるような文化祭にしたいと考えております。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

（質疑等なし）

引き続き、次の5館から説明をお願いします。

畑沢公民館長　第40回畑沢公民館地区文化祭についてご説明いたします。畑沢公民館は、昭和 59 年 4 月に開館して今年で40周年を迎えました。地区やサークル・団体のご理解とご協力のもと、記念式典と展示中心の文化祭を開催いたします。

文化祭のテーマは、「みんなで　育て　広げよう　地域の輪」です。多くの地域住民が楽しく集い、

ふれあい、交流を深める文化祭とし、地域の連帯感の形成に寄与し豊かなうるおいのある郷土づくりの一助といたします。重点課題は、次の3点とし、1点目、公民館活動を地域の人たちに紹介する場とする。2点目、地域で活動している団体・サークル・個人の日頃の学習成果を地域に還元する。3点目、新旧住民のふれあいと交流の輪を広げる場とします。日程は当初10月26日、27日の予定でしたが、10月3日開催の実行委員会で12月に延期する方向で協議する予定です。今年度は、作品展示を中心に公民館を会場に開催いたします。サークルのほか、幼稚園児、小中学生による作品展示と、ふる里学舎のパンの販売を予定しております。なお、例年、サークルの芸能発表については、波岡西地区社会福祉協議会の開催する「敬老のつどい」を発表の場としていましたが、今年度は、希望するサークル・団体の成果発表を撮影し、公民館内の大型モニターで上映する発表に変更しました。

岩根西公民館長　第39回岩根西地区文化祭については、例年通り「作品展示」、「芸能発表」、「イベント」を行う予定です。日頃公民館を拠点に活動しているサークルを中心に、地域の小中学生、幼稚園など、広く地域で文化活動を行っている個人・団体おおよそ20団体が一堂に会し、その成果を相互に発表・交流し合う場としています。文化祭のテーマは、「地域の輪　未来へつなぐ　文化祭」です。当初10月26(土)・27日(日)に開催予定でしたが、10月4日に臨時の文化祭実行委員会を開き延期等について協議し、10月6日の実行委員会総会で正式に方針が決定する予定です。

西清川公民館長　「第35回西清川地区文化祭」ですが、「伝えていこう文化の祭り　深まるきずな地域の力」をテーマとして、10月26日(土)から27日(日)の2日間、西清川公民館を会場とし、例年通り「作品展示部門」、「芸能発表部門」、催物部門」の構成で文化祭開催を予定しております。特色がある取り組みについては、地区恒例行事となっている餅つきを2日間にわたり4俵(240㎏)の餅つきの実演・販売に加え、「焼きそば・チョコバナナ・唐揚げ&ポテト・豚汁・ちぢみ・綿菓子・ポップコーン・飲み物、パンの販売、陶芸作品の販売」を行う予定です。 また、遊びの広場では「射的・ボーリング・輪投げ・けん玉」など、この他、日赤防災情報コーナー、まちづくり協議会から防災備品等の展示、地域啓発活動として「地域猫」のブースを設けております。より多くの地域の皆様にご来場いただきたく、今年度は文化祭パンフレットに抽選券を付け、豪華賞品の当たる「ガラポン抽選会」を開催するなど、文化祭を盛り上げていければと準備しています。

波岡公民館長　波岡公民館です。当初は、10月26日(土)27 日(日)の 2 日間開催を予定しておりましたが、選挙の関係で 11 月上旬に延期予定です。10 月 3 日に役員を招集し、10 月 5 日に文化祭実行委員会を開催し方針を決める予定です。今年度、工夫したところは、舞台発表が減ってきているので、各サークルの発表時間の合間に地域のボランティア団体のPRタイムを設けたこと。文化祭初日のあと波人夜市を開催。また、2日目に、波岡小学校の合唱発表と波岡中学校、吹奏楽部の演奏、各サークルの体験教室、午後予定の館山・千葉ダルクによるエイサーの発表は日程変更可能か調整中です。演劇サークルさつき座による「切られ与三郎」は中止となりました。また、二日間を通じて、青少年相談員や波岡プレイパーク、ハックルベリーなど子どもから高齢者まで多世代が交流できる

イベントを開催いたします。また、今年から餅つき、餅まきを開催予定。いくつかのサークルから高齢化と体力的に舞台発表が厳しいとの申し出があり、今後、毎年、減ることはあっても増えることはないので、文化祭の持ち方も考えていかないと今まで通りの開催は厳しいと感じています。

桜井公民館長（代理）「桜井地区文化祭」は趣旨・日程は資料のとおりです。今年度のテーマは「集まろう桜井祭へ」 です。日程につきましては、10 月 31 日に前夜祭としてダンスパーティー、11 月 2 日、3 日は模擬店や芸能発表を開催する予定です。特色ある取組といたしましては、地元小学校4年から6年生でこども祭り実行委員会を組織しまして、こどもが主体で文化祭のオープニングや輪投げなどのゲームコーナーを開催する予定です。また、公民館の A ブロックの主催事業として活動している小学生が、手作りのゲームコーナーを出店予定です。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

秋元委員　公民館文化祭の開催について、先程河野館長から新しい人材を考えていかないといけないという話があったが、その話は十分わかる。私は八幡台の文化祭にちょこちょこ顔を出しているが、参加サークルが減少しており、残ったサークルでも活動維持に苦慮しているようだ。公民館文化祭は今のような形でよいのか。各館長からご意見を伺いたい。

中央公民館長　今年は中央公民館でスタンプラリーを開催し、展示会場を隅々まで回っていただけるような取り組みを予定している。また、きさぽんのフォトブースを作る案も出ており、人を呼び込むような新しい試みをしていくことが大事であると考えています。

富来田公民館長　富来田は高齢化が進んでいる地域であり、盛り上げが難しい面もあるが、子ども達を積極的に参加を呼びかけていこうということで、祭りの際に小学生がカラオケに参加してくれて、来年も出たいと話していた。若い力を活用して盛り上げていくことが重要である。

鎌足公民館長（代理）　鎌足は人と人とのつながりが密接な地域だと感じている。5 年から 10 年位は今の体制で大丈夫だと思う。地域の文化祭なので、日頃から公民館と団体、サークルの関係を深めていくことが文化祭の充実につながると考えている。また、公民館と小学校の繋がりも重要である。日頃のつながりを活かして文化祭を充実させていくことが重要だ。

中郷公民館長　中郷は市街化調整区域で人口の増加も見込めない地区になるが、夏祭りとオリエンテーグ（12 月）には、色々な方、地域外の方も参加いただいている。一方で文化祭となると、コロナ前は芸能発表もできており、三味線、フラダンスのサークルもあったが、今はカントリーダンスの1サーク

ルのみで、相談はしているが芸能発表には結び付かない状況である。地域の子どももかなり数が減っており、地域全体の 65 歳以上の割合が 46%以上になっている。色々心配な面はあるが、夏祭りとオリエンテーリングを通して、文化祭に参加できる人に働きかけをしていきたい。

富岡公民館長　富来田地区の大きいイベント（夏祭りなど）は富来田公民館が中心に行っている。富岡公民館単独で行っているイベントは文化祭くらい。富岡小学校がなくなったため、児童が参加して地域の文化祭とするような形での開催はできない。文化祭には全てのサークルが参加している。しかし、もともとサークル数が少ないことや、利用者も高齢化や人口減少で伸び悩んでいる状況があるため、文化祭だけではなく公民館活動そのものが 5 年 10 年後も継続できるかどうかの方が根っこが深いと感じている。地域の区長、住民との協力体制が公民館協力委員会を中心に過去の蓄積があるため、現時点では富岡独自の文化祭として開催できているが、内容や今後のことを考えると若い人の参加も含めて課題が多いため、簡単には説明が難しい。外部の団体などを取り込むなど考えられなくもないが、地域とのつながりというところで、どう折り合いをつけていくのか、また富来田地区全体で文化祭を考えていくことも含め検討していく必要があると考えている。

文京公民館長　私見にはなるが、5 年はできると思う。ただ、10 年先となるとどうかとなると先は読めない。文京地区は有難いことに徐々に新しいサークルもできてきている。そういう状況から 5 年はできると見込んでいる。先程、富来田公民館長からも話があったが、子どもたちのつながり、子どもたちを活かしていくことが大事で、文京公民館では子どもたちが主催するイベントやサークルが体験型のブースを出していただいているため、文化の伝承など子どもたちも含めて広げていけると思っている。

八幡台公民館長　秋元委員の話のとおり、八幡台では高齢化が進んでおり、5 年 10 年先の心配はある。若い世代が多い羽鳥野地区があるが、若い人たちを取り込む工夫が必要。子どもたちをいかに巻き込むか、子どもたちがくれば親も一緒にくるので盛り上がると思う。今年でいえば、八幡台小学校や新しいサークルも入っているので、物珍しさはあると思う。日頃の公民館活動を充実させて、たくさんの子ども向けの事業もまちづくり協議会と共催で実施するなど、公民館へ足を運びやすくするような働きかけを継続していくことが大事。

東清公民館長　5年から 10 年後、文化祭だけでなく公民館の活動そのものがどうなるのか考える必要があると常々思っていた。新しいサークル、できれば若い人が集まるようなサークルが作りたい。その人たちが文化祭に参加してもらえるとよい。地域の方が参加しやすい環境づくりが重要。今回新たに文化祭へ出店希望する人もあったが、そのような人を増やしていくことが大事。現状のまま文化祭を継続していくことは難しいため、質を下げないように持続可能なやり方をひとつひとつ模索していく必要がある。

清見台公民館長　日鉄の社宅が住宅になり新規住民が増えているが、公民館へ人を呼び込むための色々な仕掛けを考えているところである。例えば、通学合宿を復活させてキャンプファイヤーをやってみたり、文化祭に太田中学校合唱団や総合高校の太鼓部を呼んで子どもの参加を促したりしているところである。

畑沢公民館長　5 年先 10 年先の文化をこれから先に伝えるべく、日々の積み重ねとして文化祭のサークルの発表の場があると思う。今後、新しいサークル、魅力あるサークルを勧誘できれば、今とは変わった形の文化祭が見えてくることがあると考えている。

岩根西公民館長　文化祭はサークルが日頃の成果を発表する場である。サークルは減少傾向にあり、高齢化が進み、新規会員が入ってこないなどの理由で廃止となるケースが多い。私見ですが、多くの行政機能を公民館に移すことはどうかと考えている。岩根西公民館では市民課業務がないが、以前在籍していた畑沢公民館は市民課業務を行っており、今より来館者がかなり多かった。人の集客にはつながるのではないかと思う。また、公民館は団体利用が基本だが、中央公民館の自習＆ワークスペースは高校生がたくさん利用している。できれば岩根西公民館でも、空きがある部屋をフリースペースとして利用して、冷暖房がある環境で、地域の学生が利用できるようなことができればと考えている。

西清川公民館長　5年 10 年先の文化祭ということですが、コロナを経て昨年度から本格的に文化祭の活動が再開しましたが、現在のやり方で継続できるかどうかが問題である。西清川地区でも高齢化が進

み、文化祭に従事する方も高齢の方が多いのが現状。現在はなんとかやっているが、文化祭は文化の継承のため先々残していく必要があることは認識しているが、5 年後同じようにできるかどうかは明言できません。恐らく今より縮小していくことになるかと感じている。自治会加入者が減っており、公民館やまちづくり協議会の存在すら知らない若者も多くなっている。いかに地域を知ってもらうように働きかけるかが重要と考えている。

波岡公民館長　公民館の利用者と文化祭の実行委員、発表者はほぼ同じ人だと思われる。利用者の年齢層は 70 代、80 代が多く、50 代、60 代はいない。利用サークルは 70 代、80 代で構成されている。利用は平日の昼間のみ。利用者数はかなり限定される。このような年齢層の方が文化祭を運営していれば、年を追うごとに運営が厳しくなるのは明らかだ。60 代はまだ日中は働いているため公民館には来られない。

昼間活動するサークルや主催事業に参加することも難しいと考える。年々サークル数が減る中で、今まで通りの文化祭を維持することは厳しい。地域の若い力、子どもやその親世代を取り入れた活動を公民館で増やしていき、「公民館はおもしろいところだな」と感じてもらい、ひとりでも多く来館者を増やしていくことが大切であると考えている。ただ、その周知にはかなりの努力や工夫が必要である。

青木委員長　他に質問がないようでしたら、次へ移ります。金田地域交流センターから説明をお願いします。

金田地域交流センター長　第6回金田文化祭の開催日は当初 10 月 27 日の予定でしたが、日付変更又は規模縮小など現在検討中です。テーマは「金田地区の交流と発信」。金田地区の古くからの伝統や新しい文化など様々な魅力を発信することを中心に文化祭を企画している。内容としては、学習、文化活動を行っている各種サークルや地域の個人作品など発表、展示やイベントにより、多くの人々がふれ合いきずなを深め合うことができるような文化祭を目指している。参加団体は29団体で詳細は資料のとおりです。主催は金田文化祭実行委員会で、三幸株式会社が主体として運営しています。金田地区は新住民が元の住民より人口割合が増えているが、文化祭の従事者は元の住民が大半である。今後は新住民を多く取り込んで地域を盛り上げていきたいと考えている。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

（質疑等なし）

青木委員長　続いて、文化祭視察研修の実施について事務局から説明をお願いします。

事務局　令和6年度公民館文化祭（まつり）の視察研修の実施についてご説明いたします。今年は10月26日（土）に実施いたします。対象館は中央公民館、西清川公民館、岩根公民館、岩根西公民館の4館になります。当初は畑沢公民館も回る予定でしたが、選挙の関係で文化祭が延期となったため、今年は見合わせとなりました。市長、副市長、教育長も同行予定です。参加費用はお昼代1000円です。集合場所は旧市役所駐車場です。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。
（質疑等なし）
他に意見等がないようでしたら、議案第1号について、審議を終了させていただきます。

青木委員長　次に報告事項へ移ります。始めに「(1)各種選出委員からの経過報告について」です。
木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会については、私、青木からご報告いたします。
昨年、基本設計業務委託により公募を行って5社から応募がありました。書類選考で3社に絞り込み、プレゼンで1社に決まりました。まだ、業者名は公言できないが、9月19日に決定業者と公民館、図書館、文化協会の団体とで設計内容の意見交換をしました。日付は決まっていませんが、この後に意見交換後の設計内容について決定業者から説明がある予定です。

小山委員　図書館協議会は6月28日に会議を開催しました。議題は3つ。「令和6年度事業中間報告」、「木更津市吾妻公園文化芸術施設整備検討委員会の報告」、また「文化芸術施設の管理運営について」意見を求められました。主な意見として、「民間が入ると華やかになる」、「県内でも誇れる郷土資料をもっと活用した方がよい」、「調べもの、レファレンス、図書の購入は専門的な司書の方がよい」、「デジタル化は公営では厳しい」などがありました。

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

山口委員　図書館のWEBが閲覧できない状態が3月から8月下旬まで続いた。原因は何か。復旧に時間が

かかり過ぎる。

小山委員　不正アクセスによる影響と聞いている。詳細については、図書館に直接お尋ねいただきたい。

加山委員　図書館でデジタル化が進むと将来的に人が来なくなることが懸念される。障がい者には便利になるが、極端な話、人は来なくなる可能性がある。そこで公民館の役割が重要となってくる。コミュニケーションをとったりできる意味もある。市内で図書館は1つだが、公民館は市内各所に15館配置されている。そういう意味合いで、図書館と公民館の兼ね合いを考えていくことも必要と考える。

秋元委員　新しい複合施設は自衛隊の前に建設を予定されているが、以前にも聞いたが防衛の観点から、あれだけ大きい建物を建てて、自衛隊がのぞけるようなことが懸念されるが委員会でその話は出なかったか。

青木委員長　設計の段階で自衛隊と打合せをする予定です。

青木委員長　他にないようでしたら次に移ります。「(2)各種研修会」について、事務局から説明をお願いします。

(2)各種研修会について説明

君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会主催の研修会(2回)を説明

青木委員長　他にないようでしたら次に移ります。「(3)市公連各委員会からの報告について」、それぞれ報告をお願いします。

(3)市公連各委員会からの報告

連携事業委員会、広報デジタル委員会、公民館の利便性を高める研究委員会がそれぞれ説明

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

(質疑等なし)

特にないようでしたら次に移ります。「(4)その他」について、事務局から説明をお願いします。

（4）その他について説明

「使用料の見直しについて」 生涯学習課から説明

青木委員長　以上、説明が終りました。質疑、意見等のある方は挙手願います。

秋元委員　私は、公民館運営審議会委員を長くやっており、これまでの協議の経過を把握しています。使用料徴収を始める前の協議では、公民館運営審議会としては反対しています。今、ここで使用料の値上げをすると、公民館活動をやめる人が増えるかもしれない。そうすると、結果として地域力が下がっていくと考えられます。

平野委員　その協議をした平成 29 年度、私は委員ではありませんでした。100%公費負担していたものの一部を負担するというようになったということですか。

加山委員　木更津市は公民館をどのように捉えているのか、何のためにあるのかということをはっきりさせてもらいたい。賛成か反対かといえば、反対です。

青木委員長　使用料徴収については、既に実施していることですので、今回は見直しについての協議となります。

秋元委員　数年前の公民館運営審議会としては、使用料有料化については反対で協議を終えている。今回は新たな委員が多い中で見直しが必要だというのならば、それはそれでもよいけれども。

鶴岡委員　有料化の賛成、反対について、平成 29 年度に公民館運営審議会として、有料化は反対の意見書を出している。一方、社会教育委員会議では建議を出している、という経緯があります。

実形委員　公の施設として無料であるべき。ただ、若干の値上げはやむを得ないかなと。あらゆる物価が、あがっているから。補足として、使用料徴収については今でも反対です、と付け足していただければいいかなと思います。

平野委員　料金が上がった場合、想定すると、利用者が減るのではないかと思います。来年４月からコミュニティセンター化するために値上げですか。アクセルとブレーキ両方をふんでいるような気がします。

事務局　今回の値上げは、光熱費や物価高騰を鑑みてのものになります。

青木委員長　ここで意見集約として決をとります。使用料有料化について、 賛成の方、反対の方。

（賛成、反対　約半々）

青木委員長　では、それを踏まえながらも使用料見直しは仕方がない、またはやむを得ないという方。反対という方。

（仕方がない、やむを得ないという方　　半数以上）

青木委員長　本審議会の総意としては、使用料有料化については、賛成、反対が約半々、使用料見直しに関しては、仕方がない、やむを得ないという方が多かったということを、社会教育委員会議等で伝えていただければと思う。

鈴木委員　この値上げの話は、市のどこからでているものなのか。その部署はどこか。公民館をどう考えているのか。利用者を増やしていくというのに逆行しているのではないか。公民館運営審議会としては無料にするべきという意見でよいのではないか。

鶴岡委員　私は社会教育委員会議に公民館運営審議会の代表として出席しています。我々の総意が大勢を覆すことはあまりないのですが、「公民館は地域の核だ」ということはいつもお話させてもらっています。最終的には多数決になってしまいますが、「公民館運営審議会としては、値上げについて賛成だけれども、有料化には反対です」と、来週、話をさせてもらいます。

青木委員長　他に意見がないようでしたら、本日の審議会は終了とさせていただきます。長時間に渡りご審議いただき、ありがとうございました。